



「令和6年能登半島地震」あとさき・これから

いつついし自治会長 平野 信一

令和6年1月1日午後4時10分過ぎ、今まで経験したことがない家の軋み・大きな揺れ、またとても長い時間に感じた地震が発生しました。能登地方を震源とするマグニチュード7.6、最大震度7、令和6年能登半島地震です。南砺市でも震度5強や5弱を観測しました。

いつついし自治会では、当日午後5時過ぎに市からの避難所開設の依頼に応じて、交流センターを避難所に開放。町内会長や親族等に伴われ8名の方々が午後8時過ぎまでに訪れ、不安な一夜を過ごされました。翌日(2日)午前7時40分に避難所は閉鎖。また消防団からは1日午後7時10分をもって自宅待機となったと報告を受けました。

今回の地震であらためて「当たり前」の日常が一番と実感したところです。福光地区では幸い空き家のガラス損傷等はあったものの、人的被害はありませんでした。他方、坂本の墓地では2日から大勢の人たちが墓石の倒壊やズレなどがないか確認されていました。(多数被災あり)

また日が経つにつれて、家では家具が倒れ、棚の上のものが落ちた、仏壇の中がひっくり返っていた、街中にあるお地藏さまが倒れた・そっぽを向いていた、灯籠が倒れたり動いたりしたなどの報告があがってきています。

いつついし自治会としては、これを契機に災害等に際して、「自主避難と災害避難の違いは?」「避難所の対応は?」を明確にすること。また今後の自主防災組織の在り方・防災対策などについて具体的に取組んでいきたいと思えます。皆様のご理解・ご協力をお願いします。

坂本にお墓がある方は一度現地を確認されること、また被災が確認されたら必ず写真を撮影しておくことをお勧めします。補修等については南砺石工組合(齊田石材・福光石工・坂本石材(城端))にご相談されるのもいいかと思えます。現地にも案内板の掲示があります。

(組合長 齊田石材：0763-52-0915)



令和6年2月3日 撮影(被災状況)

健康・幸福を祈願し左義長開催

令和6年元日から地震に見舞われ、家の揺れも大きく怖い思いをしました。

福光地区では坂本墓地にも一部被害が出ています。

今年一年住民の皆様の健康、幸福を祈願し、1月13日(土)左義長を実施しました。昨年10月に藁集め、12月に竹取作業をして交流センターに保管し、当日は雪の降る寒い日で9時から本部テントを2張立て、11時受付の準備、櫓の組立ては皆さん上手でスムーズに終わる事ができました。

14時点火前に、平野会長、武田県議、水口市議の挨拶の後点火しました。子供達が一生懸命書いた書初めも燃やされ字が上手になる様に空高く舞上がっていました。ぜんざいなどの振る舞いも喜ばれ、櫓も燃え尽き消防団の方々に消火作業して頂き16時には無事終了し、翌日午後から灰の回収もしました。

作業をして頂いたすべての関係者の皆様に感謝いたします。

ありがとうございました。



新任の町内会長紹介



町内名／川原町 氏名／岩木貴之(64歳)

①町内人口／129人

③趣味／ゴルフ

②今年一年の抱負／自治会・町内会の事務、事業を肅々と一つ一つこなして行きたいと思いをします。

④好きなTV番組／特になし

⑤最近感銘を受けた本／特になし



第4回
「ふくみつ未来創造会議」

～みんなで作るアクションプラン②～

「ふくみつ未来創造会議」の第4回目が、1月25日(木)午後7時より開催されました。この日も前回に続き悪天候でしたが、約30人の参加がありました。

講師の長谷川敏栄氏より「地域づくりの具体的な事業のポイント」についての講義を聞いた後、グループごとに、前回作ったアクションプランの内容をさらに具体的に深めるワークショップを行いました。前回に続き富大生ら4人の参加もあり、限られた時間でしたが、テーマごとに集中して取り組み、どのグループもユニークで素敵なプランを作成し、発表にも力が入っていました。

できあがったアクションプランは、各グループ2つで、「アートタウン福光」、「大人のかくれんぼ」、「にこにこサロン」、「ふくみつ公園わくわくランド」、「大人インターン」など、楽しそうで夢のあるものばかりでした。

今回のこの企画は、富山県の「中山間地『話し合い』促進事業」を活用したもので、県からの協力は今回が最終回となりますが、この後も継続し、作成したアクションプランを実際に来年度以降の事業計画として実行できる形にまで完成させていく予定です。



「みんなで作る
アクションプラン」

2月28日(水) 19:00～21:30

今回は、今回までの全体についての意見交換会と講師の先生から福光に対する印象などの感想と今後のすすめ方などについてお話していただく予定です。みなさん、是非ご参加ください。



2月詠草

福光短歌会

かすかなる揺れに怯える我なれば 厳しき避難いかばかりかと 福光和歌子	雪原の青き空まで凍みし朝 きらめく光浴びる喜び 桃野 瑞恵	辰年が明けて目出度き初日の出 お陰様での馬齢八十 宮崎 平作	早起きし高瀬神社に初参り 帰りに会うは同級生に 宮岸 昇	転ばない介護もうけないと思いが 骨折してや感謝の日々に 斉藤よしえ
--	-------------------------------------	--------------------------------------	------------------------------------	---

福光俳句会

蕪村忌や臘梅堅く香無し	日の登り雀もどりに寒椿	一宮の深き森続ぶ初滴	去年今年母の襦袢を解きをり	侘助は吸ひ込まれそう花の型	母の味やたら懐かし寒に入る	被災地に無情の雪よ降らないで	元日や土ふるわせて大地震	理髪着の並ぶ我が家や晦日蕎麦	巫女舞の鈴の音にある淑気かな
山下 喜就	安田 富子	名村 五月	中山 朝	直井 真	利川 輝	尾崎 悦子	大浦 昌美	梅島くにを	駒形 隼男

令和6年度 御神輿担方 裁許決まる

2月10日(土)福光交流センターにおいて、御神輿担方厄年三会和42歳後厄、前厄の二会を含めた五会が集まり「御神輿担方五会合同会議」が行われました。この会議では、来る4月21日(日)の御神輿巡幸を指揮する裁許(さいきよ)の披露が行われました。「初老飛永会」は東方裁許に松村暁さん(東町)、西方裁許に中邨智之さん(栄町)、「25歳辰巳ノ会」は東方裁許に川端崇弘さん(川原町)、西方裁許に林稔之さん(神田町)と発表されました。

伝統ある御神輿巡幸の成功に向けて、五会が1つの和になり力を合わせ精一杯努めようと誓い合いました。



左より順に、松村暁さん、中邨智之さん、川端崇弘さん、林稔之さん



3

月

行事のお知らせ

	5日(火) 13:30～ そくさい会
	12日(火) 13:30～ そくさい会
	15日(金) 14:00～ 福寿大学
	22日(金) 19:00～ 町内会長会

福光地区